

教授 澤脇 達晴

教育上の能力に関する事項	年 月 日	概 要
◎教育方法の実践例	2016. 4～2017. 3	声楽実技指導上の特に目新しい教育方法の変更は行わなかった。従来のように横隔膜を意識させた発声法という根源的なスタイルで発声させ、また楽曲の解釈を確実にするように学ばせた。
◎作成した教科書・教材 オペラ「魔笛」の台本制作	2016. 4～8 台本を執筆	名古屋芸大と名古屋西文化小劇場との第1回連携公演に当たって台本を新たに制作する必要があったため新たなストーリーで執筆した。

職務上の実績に 関する事項	年 月 日	概 要
名古屋芸大と名古屋西文化小劇場とのオペラ連携公演の実施	公演日 2017. 2. 24・25・26 会場 名古屋西文化小劇場	本年初めて公共団体との共催によるオペラ公演を実施した。社会における貢献という大学の使命に則った活動で対外的な成果はあったと考えている。また卒業生の活動の場を提供することと卒業生と在学生の交流の場としてそこから得られる在学生の教育的成果もあったように思う。オペラ演出においては初めて映像を使い、新演出で大きな評価を得た。

著書、学術論文等の名称	単著、 共著の 別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	概 要
澤脇達晴講演会		2016. 5. 1	安城音楽家協会主催 第14 回セミナー 安城市昭林公民館ホール 主催 安城音楽家協会	講師 澤脇達晴 お話と演奏、長年オペラと共に生きてきた中での話をしながら歌を歌う講演会 シューマン「美しき5月に」、滝廉太郎「荒城の月」、モーツァルト「もう飛ぶまいぞこの蝶々」、ビゼー「闘牛士の歌」他、ピアノ小堂ひとみ
名古屋演奏家ソサエティー 35周年記念コンサート		2016. 6. 12	中電ホール	独唱と二重唱 二重唱 「ドン・カルロ」より我らは共に誓おう テノール 豊田将司 バリトン 澤脇 ピアノ 尾関記久子 独唱「パリアッチ」から ご免ください バリトン独唱 ピアノ 久野明子 電子オルガン 鷹野雅史
愛知県立芸術大学50周年記念 同窓会コンサート		2016. 8. 6	三井住友海上しらかわホール 主催 愛知県立芸術大学同 窓会愛知支部	独唱と二重唱 独唱・オペラ「パリアッチ」から トニオの アリア「ご免ください」 二重唱・オペラ「椿姫」からヴィオレッタと ジェルモン「天使のような清らかな娘」 ヴィオレッタ松波千津子、ジェルモン澤脇達 晴 ピアノ石山英明
東日本復興支援コンサート		2016. 9. 24・25	気仙沼プラザホテルロビー 鹿折中学校仮設住宅集会場 主催 安城音楽家協会 協力 気仙沼市社会福祉協 議会ボランティアセンター	独唱 見上げてごらん夜の星を、上を向いて 歩こう、荒城の月、フニクリ・フニクラ他 ピアノ伴奏 小堂ひとみ
創作オペラ「閻魔街道夢の 中」		2016. 12. 3・ 4	名古屋市芸術創造センター 主催 名古屋演奏家ソサエ ティー	出演と公演実行委員長 指揮 高谷光信 演出 瀧本晴都子 演奏 北川美晃・エレクトーン 松内愛 弁慶役出演 澤脇達晴

オペラ「子供と魔法」	2016. 12. 18	不二羽鳥文化センター 主催 羽島市音楽芸術協会	演出として担当 指揮 笠原憲子 演出 澤脇達晴 ピアノ 田中裕美・キーボード 渡辺恵子 主な配役 子供 近藤真帆、母親 上野早苗 安楽椅子 山田知加他
第九演奏会	2016. 12. 25	長良川国際会議場ホール催 主催 ウィーン岐阜合唱団	ソリスト出演 指揮 平光 保 演奏 ウィーン岐阜管弦楽団 合唱 ウィーン岐阜合唱団 ソリスト ソプラノ 赤堀織華、アルト 伴和子、テノール 小山陽二郎、 バス 澤脇達晴
オペラ「魔笛公演」	2017. 2. 24 ・25・26	名古屋西文化小劇場 主催 名古屋芸術大学 名古屋西文化小劇場	名古屋芸大・名古屋西文化小劇場第1回連携 公演 演出と出演 指揮 高谷光信 演出 澤脇達晴 演奏 名古屋芸術大学オーケストラ 出演 名古屋芸術大学字学生・卒業生・教員 パパゲーノ役出演 澤脇達晴 タミーノ役 中井亮一 他